ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。

高性能型 UHFアンテナ （家庭用）

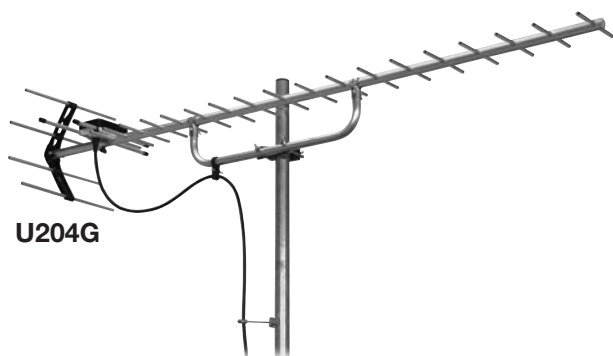
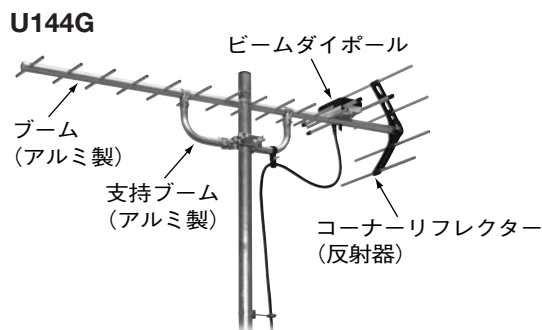
SUPER UHF ANTENNAS
UHF ch.13〜62

U144G（14エレメント）

U204G（20エレメント）

取扱説明書

水平・垂直偏波用

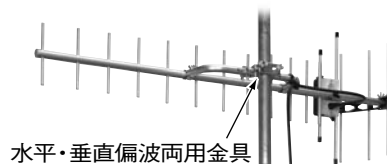
75Ω・200Ω用

MASter of PROduction 生産の覇者

ビームダイポール

マスプロ独自のビームダイポールですから，利得，VSWRが優れています。

ワンタッチ！

水平・垂直偏波両用金具

垂直偏波受信のときも金具を外すことなく，蝶ナットをゆるめアンテナを90°回転させるだけで簡単に受信偏波を切換えることができます。

DHマーク（デジタルハイビジョン受信マーク）は，（社）電子情報技術産業協会で審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ，UHFアンテナ，受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

⚠注意 アンテナを高所や屋根に設置する場合，技術と経験が必要ですから，必ず購入店にご相談ください。

アンテナ取付作業　安全上のご注意

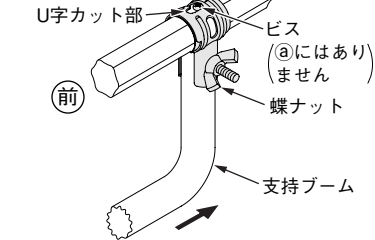
- 雷が鳴出したら，アンテナ・引込線には触れないでください。感電の原因となります。
- アンテナやアンテナ部品の落下などによって，人や物などに危害や損害を与えないように，安全な場所を選んで設置してください。
- 感電防止のため，アンテナは電線（電灯線・高圧線・電話線など）からできるだけ離れた（万一，倒れても電線に触れない）場所に設置してください。
- 雨降り・強風など，天候の悪い日の取付作業は非常に危険ですから，絶対にしないでください。また，夏の炎天下では，屋根が非常に熱くなっていますから，注意してください。
- アンテナ取付工事を行うときは，落下防止のため，ネットを張ったり，アンテナや取付金具・工具をヒモで固定物に結んだりするなど，安全対策をしてから作業してください。
- 高所での作業は非常に危険です。万全の安全対策をして取付けてください。また，屋根に登ると，思ったより高く感じられ，足場も不安定です。滑らないように，充分気をつけて作業してください。
- アンテナの取付け・支線張りなどの作業は，安全確保のため，必ず2人以上で行なってください。
- テレビやチューナーからの75Ωケーブルをアンテナへ接続するときは，テレビやチューナーのACプラグをACコンセントから抜いて作業を行なってください。ACプラグをACコンセントに接続したままケーブルの接続作業をすると，使用しているテレビによっては，感電の原因となることがあります。
- アンテナ・取付金具・マストなどに異常があったり，ビスやボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか，定期的に点検してください。また，台風や大雪などの後は必ず点検してください。アンテナが破損・変形した場合，新しいものと交換してください。そのままにしておくと，アンテナや取付金具などの部品が，破損，落下して，けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。
- 腐食が進んで劣化したアンテナや取付金具をそのまま使用しないでください。落下して，人や物などに損害や危害を与える原因となることがあります。アンテナや取付金具は，定期的に点検してください。

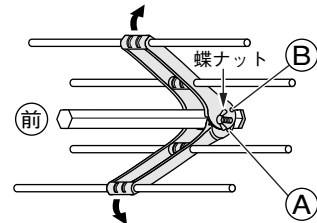
組立方法 （水平偏波受信の場合）

U144G（U204Gも組立方法は同じです）

- ブームと各エレメントの水平・垂直をよく確かめて，すべての蝶ナット・蝶ボルトをしっかりと締付けてください。
- ビームダイポールの引込線の取出し口が上を向かないように取付けてください。

支持ブーム

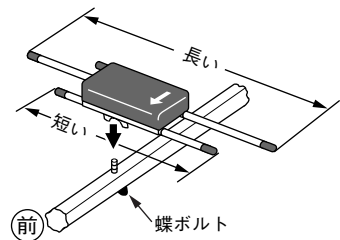
U字カット部
ビス（ⓐにはありません）
蝶ナット
支持ブーム
前

蝶ナットをゆるめ，金具のU字カット部にビス（ⓐにはありません）を入れてから，蝶ナットをしっかりと締付けてください。
●締付トルク1.8N・m（19kgf・cm）

コーナーリフレクター

蝶ナット Ⓑ
前
Ⓐ

① Ⓐの突起がⒷの孔に入るまで広げてください。
② 蝶ナットをしっかりと締付けてください。
●締付トルク1.3N・m（14kgf・cm）

ⓐ
前

ビームダイポール

長い
短い
前
蝶ボルト

短いダイポールエレメント側を前方向に向けて取付けてから，蝶ボルトをしっかりと締付けてください。
●締付トルク1.3N・m（14kgf・cm）

ケーブルストッパー

支持ブーム
蝶ナット
引込線

蝶ナットをゆるめ，引込線を取付けてから，蝶ナットをしっかりと締付けてください。

マスト固定金具

支持ブーム
前
マスト（別売）
蝶ナット

蝶ナットをゆるめ，マストを通してから，蝶ナットを均等にしっかりと締付けてください。
●締付トルク3N・m（31kgf・cm）

断線・性能低下を防ぐために，別売の支柱スタンドオフを使用してください。

テレビへ
マスト（別売）
（適合マスト径 22〜39mm）

ご注意

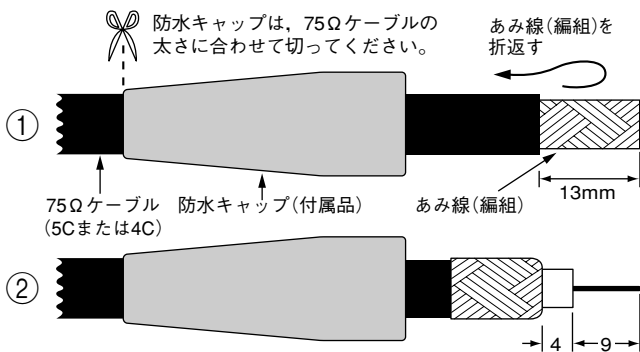
200Ωフィーダーを使用する場合，フィーダーが金属物，マスト，屋根などに触れないように別売の支柱スタンドオフ・瓦用スタンドオフなどで，配線してください。

引込線の接続方法

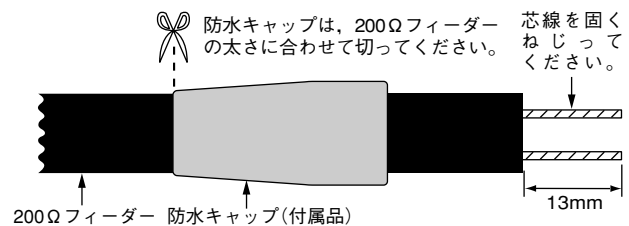
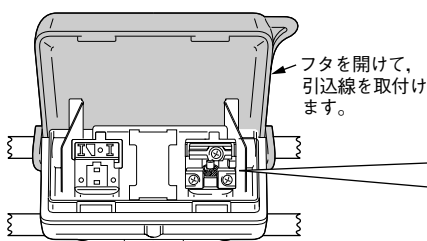
75Ωケーブルまたは200Ωフィーダーを防水キャップに通してから，加工してください。
（防水キャップは，ビームダイポールに収納されています）

引込線の加工 （加工寸法は原寸大です）

75Ωケーブルの場合

75Ωケーブルは，5Cまたは4Cをお使いください。

75Ωケーブルの加工について

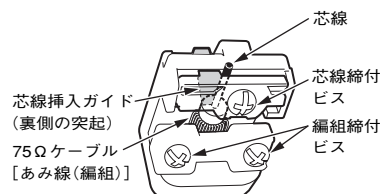
- あみ線（編組）が芯線および芯線を取付ける端子に触れないようにしてください。
- アルミ箔がついている75Ωケーブルを使用する場合，アルミ箔が，芯線および芯線を取付ける端子に触れないようにしてください。

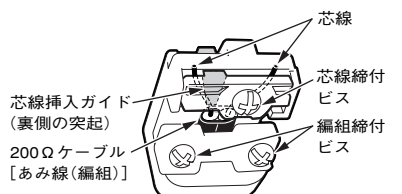
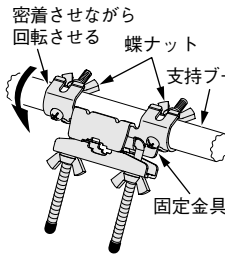
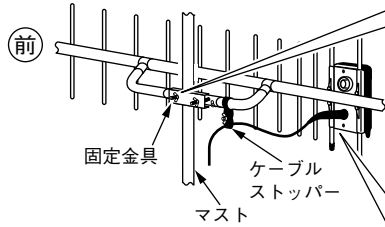
200Ωフィーダーの場合

ビームダイポールへの接続

水平偏波受信の場合，防水キャップにビニルテープを巻付けて，引込線に固定しないでください。雨水がたまり，故障の原因となります。

引込線の接続後，ビームダイポールのフタをパチンと音がするまで，しっかりと閉めてください。

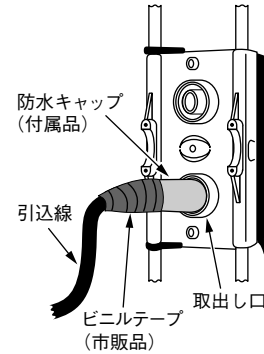
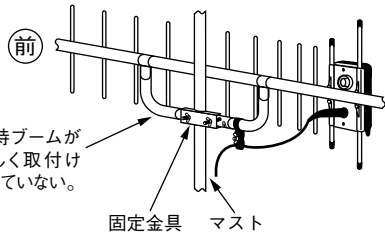
75Ωケーブル

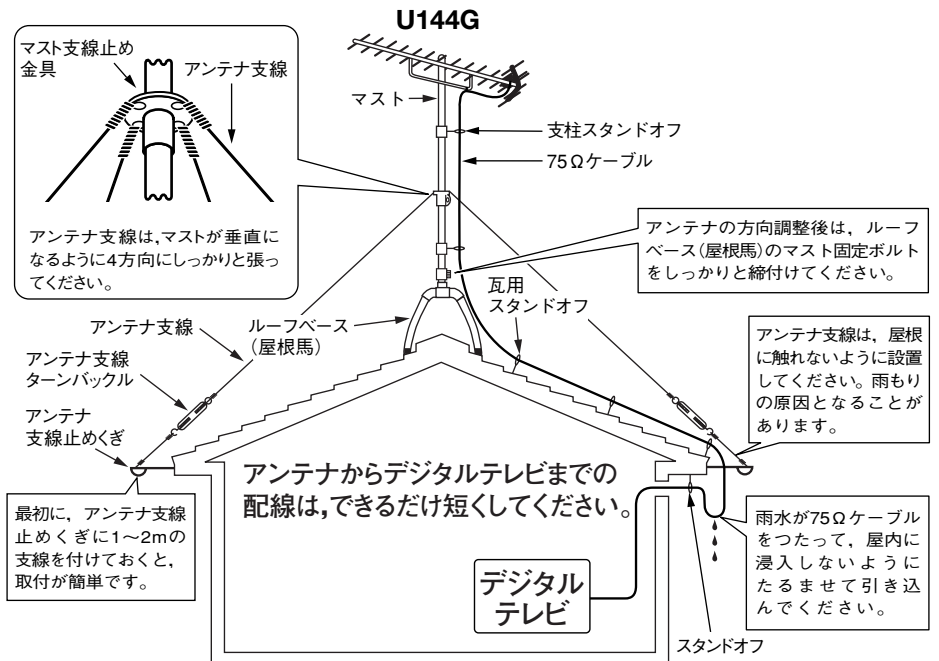
①芯線を芯線挿入ガイドと芯線締付ビスの間に挿入します。
②芯線締付ビスを指定のトルクで締付けます。
③編組締付ビスを指定のトルクで締付けます。
●ビスの締付トルク0.4N・m（4.1kgf・cm）

芯線
芯線締付ビス
芯線挿入ガイド（裏側の突起）
編組締付ビス
75Ωケーブル［あみ線（編組）］

200Ωフィーダー

①芯線を芯線挿入ガイドと芯線締付ビスの外側に挿入します。
②芯線締付ビスを指定のトルクで締付けます。
③編組締付ビスを指定のトルクで締付けます。
●ビスの締付トルク0.4N・m（4.1kgf・cm）

垂直偏波受信の場合

アンテナの設置例

ご注意

アンテナ・マストは，強風でも倒れないように，しっかりと建ててください。

設置場所

- 良好な受信をするために，アンテナは，高い場所に建ててください。
- アンテナの方向は，近所の家に建っているアンテナが目安になります。
- アンテナは，雑音の原因となることがあるネオンサインや道路などから，できるだけ離してください。
- アンテナは，感電防止のため，電灯線・高圧線などから，できるだけ離して建ててください。
- 電波をしゃへいするビルや鉄塔などの障害物があると，きれいに映らないことがあります。
  映りが悪い場合，アンテナの設置場所・高さ・方向を変えて，各チャンネルともきれいに映る位置を入念にさがしてください。

アンテナの方向調整

①アンテナを左右に回転して，電波到来方向に，アンテナの方向を合わせてください。
②テレビの画面を見ながら，最良の画像になる方向で，アンテナやマストをしっかりと固定してください。

- デジタル放送の場合，デジタルテレビや地上デジタルチューナーの「アンテナ設定」画面に表示される「アンテナレベル」の値が最大になるように，アンテナの方向を調整してください。
- 送信電力の低い特定のチャンネルだけが映らないこともありますから，全チャンネルがきれいに映るように，方向・高さを調整してください。

規格表 Specifications

項目 *Items*	U144G	U204G
受信チャンネル *Reception Channels*	ch.13〜62	
エレメント数 *Number of Elements*	14	20
インピーダンス *Impedance*	75Ω・200Ω	
動作利得(感度) *Gain*	6.7〜12dB	7.1〜14dB
VSWR *Voltage Standing Wave Ratio*	2.5以下	
前後比 *Front-to-Back Ratio*	12〜30dB	
半値角度 *Half Power Beam Width*	33〜58°	26〜55°
適合マスト径 *Adaptable Mast Diameter*	22〜39mm	
外観寸法 *Dimensions*	1030(L)×363(W)×250(H)mm	1480(L)×363(W)×250(H)mm
質量(重量) *Weight*	約840g	約1.1kg

性能

すべてのグラフは，マスプロ独自の全自動アンテナ測定装置が描いたものです。
マスプロの規格表・性能表に絶対うそはありません。保証します。

付属品

防水キャップ ･･････････････････ 1 個

指向性能

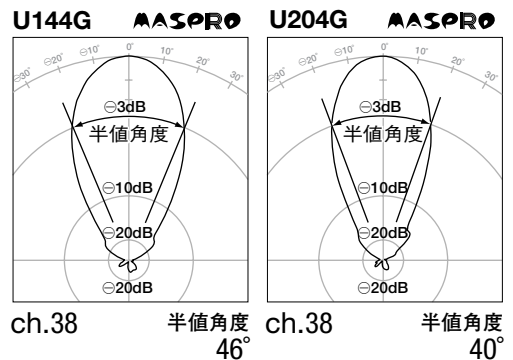
指向性は前後比と半値角度で表します。

前後比(F/B)について

前後比は前方と後方の感度の比をdBで表したものです。前後比が大きいほど，後方からの反射波による妨害が軽減できます。

半値角度について

半値角度は指向性の鋭さを示し，半値角度が狭いほど，

- 前方からの反射波による妨害が軽減できます。
- 動作利得が高くなります。

インピーダンス特性

インピーダンスの整合の度合をVSWRで表します。

VSWRについて

VSWRが3以下(1に近いほど良い)なら，優れたアンテナといえます。

VSWR	整合損失(利得の低下)
1	完全整合で無損失
1.5	0.2 dB (損失)
2	0.5 dB (〃)
3	1.2 dB (〃)

MASter of PROduction
生産の覇者

だ・か・ら eco 環境負荷物質を抑止
特定有害物質使用規制(RoHS指令)対応

2K56-552

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

=マスプロ電工=

本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
技術相談
ナビダイヤル 0570-091119
固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP・PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは 052-805-3366
受付時間 9〜12時，13〜17時(土・日・祝日，当社休業日を除く)
インターネットホームページ www.maspro.co.jp
技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

営業部 支店・営業所

首都圏(シ)(03)3499-5632
西日本(シ)(082)230-2359
中日本(シ)(06)6632-1144
北日本(シ)(022)786-5062
福岡(支)(092)551-1711
沖縄(098)854-2768
鹿児島(099)812-1200
宮崎(0985)25-3877
熊本(096)381-7626
長崎(095)864-6001
北九州(093)941-4026

下関(083)255-1130
広島(支)(082)230-2351
松江(0852)21-5341
岡山(086)252-5800
松山(089)973-5656
高知(088)882-0991
高松(087)865-3666
大阪(支)(06)6635-2222
姫路(079)234-6669
神戸(078)231-6111
京都(075)646-3800
東海(工)(052)804-6262
名古屋(支)(052)802-2233

津(059)234-0261
岐阜(058)275-0805
豊橋(0532)33-1500
静岡(054)283-2220
松本(0263)57-4625
福井(0776)23-8153
金沢(076)249-5301
関東(工)(03)3499-5631
首都圏電材(営)(03)5469-5521
東京(支)(03)3409-5505
新潟(025)287-3155
横浜(045)784-1422
八王子(042)637-1699
千葉(043)232-5335
さいたま(048)663-8000

前橋(027)263-3767
水戸(029)248-3870
宇都宮(028)636-1210
仙台(支)(022)786-5060
郡山(024)952-0095
盛岡(019)641-1500
秋田(018)862-7523
青森(017)742-4227
札幌(011)782-0711
釧路(0154)23-8466
旭川(0166)25-3111

(営):営業グループ
(シ):システム営業グループ
(工):工事グループ

N-19-5552-7C
SEP., 2011